

ありがとう！ 看護師さん

看護師の皆様に「だかし」で支援

一般社団法人DAGASHIで世界を笑顔にする会は、この度、新型コロナウイルス感染拡大に対応して頂いている看護師の皆さま（公益社団法人日本看護協会）に「だかし」で支援致します。

家族や子どもに会うこともままならず、また、泊まるところまで安定せず、全身全霊で、世の為人の為に、ご尽力頂いている看護師の皆さまに、心より御礼、敬服を申し上げます。

国内の医療崩壊危機が迫っている中、当会として出来る事は、次の事です。

- ・だかしで心を癒していただきたい。
- ・一時でも心を安らかにしていただきたい。
- ・だかしで笑顔になっていただきたい。

この思いで「だかし」の支援を決定しました。

第一弾として、公益社団法人岡山県看護協会に、だかし2万個を寄贈致します。

大変な現場で闘っている皆さんに少しでも優しい気持ちが届き、いち早く皆んなで笑顔になれますよう、一緒に乗り越えて行きましょう！

寄贈日 2020年5月1日（金）10:00～

寄贈場所 公益社団法人岡山県看護協会（建物前駐車場）
（岡山市北区兵団4-31）

概要 だかし2万個、笑顔の写真、応援メッセージ寄贈

その他 5月13日に公益社団法人兵庫県看護協会にも
「だかし」2万個を寄贈致します。



いつも頑張っているすこなをみんなにたかして
ねえありがとう♡♡



おかけまけ
せとうちい
ふまわりく
みすいん



おしごと
たいへんだけど
みんなのために
がんばって
ください

♡こくふひまあり | ねんみ子はるま♡

岡山県看護協会へ駄菓子の寄贈したお礼のメッセージの一例をご紹介します。

こんにちは。私は市内某総合病院で働く看護師です。
先日、病院に駄菓子と素敵なおメッセージを送っていただきありがとうございました。
毎日毎日、感染のリスクに怯えながらも、看護師免許をもつ者の使命として、自分自身を奮い立たせて働いています。
しかし、医療従事者への偏見や差別があり、これには私を含め全職員が心を痛めております。正直、こんなに怖いと思いながら頑張っているのに、どうして私たちが…というやるせない気持ちしかありません。
世間では明るいニュースはほとんどなく、私たち自身、身も心もボロボロになってきています。
そんな中、会のかたからのとても暖かい贈り物には大変心をうたれました。涙が出てしまいました。頑張っていて良かったと思えた瞬間でした。
ぜひともお礼をと思い、メッセージを送らせていただきました。
このメッセージは公開していただいて構いませんので、DAGASHIで世界を笑顔にする会の皆さんのこころ温まるご活動をもっと皆さんに知っていただければと思います。
この度は、本当にありがとうございました。会の皆様のご活動は、医療に携わる者の心を支えてくださいました。医療従事者を代表してお礼を申し上げます。ありがとうございました。

【お名前：25歳看護師】

岡山市の病院に勤務する看護師です。
心のこもったお菓子を頂き、本当にありがとうございました。
今は感染予防のために、お昼休憩中にお菓子をつまみながらの雑談も禁止されています。ほっとするひと時ですが、仕方ありません。
そんな中、頂戴したお菓子を家に持ち帰り眺めていると、早くおしゃべりしながら休憩できる日が戻ってほしいという思いとともに、お菓子とおしゃべりって、なくてはならないものだなあとしみじみ感じました。
ちなみに頂いたお菓子は、だがし大好きな我が子が食べてしまいましたが、子どもから「お菓子もらえて、母さんすごいね。」と褒めてもらえました。
ほっとする時間と笑顔、美味しいお菓子を本当にありがとうございました。
まだしばらく大変な時が続くそうですが、どうぞご自愛下さい。

【お名前：岡山市立病院看護師】